

議会だより

議長



白石 重成

副議長



高山 やす子

議長に白石重成氏、
副議長に高山やす子氏選出

平成29年第2回5月臨時会において

※議員名簿(17ページ)

総務企画委員会



委員長
山上 高昭



副委員長
井福 大昌



白石 重成



関岡 俊実



清水 純子



田中 健一



福澤 信光



大塚 みどり

福祉文教委員会



委員長
松田 美由紀



副委員長
中村 真一



松崎 正和



高山 やす子



関井 利夫



河村 康之

都市環境委員会



委員長
井上 正則



副委員長
平井 信太郎



松下 真一



天野 嘉久孝



森 和也



松崎 百合子

主な記事

- ・ 3月定例会代表質問 (3会派) P7~8
- ・ 3月定例会一般質問 (13人) P9~15
- ・ 5月臨時会 (議員名簿) P16~17

3月定例会

平成29年3月定例会を

2月23日(木)から3月21日(火)まで開催

26の案件を審議し、全て可決・同意。報告が3件。

3会派が代表質問。13名の議員が一般質問。

審議結果一覧

平成29年第1回3月定例会

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
第1号議案	大野城市個人情報保護条例及び大野城市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致可決	総務企画委員会
第2号議案	大野城市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び大野城市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
第3号議案	大野城市税条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
第4号議案	大野城市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	〃	福祉文教委員会
第5号議案	大野城市災害活動等支援基金条例を廃止する条例の制定について	〃	都市環境委員会
第6号議案	大野城市災害対策基金条例の制定について	〃	〃
第7号議案	福岡都市計画大野城市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
第8号議案	市道路線の廃止について	〃	〃
第9号議案	市道路線の認定について	〃	〃
第10号議案	大野城市固定資産評価審査委員会委員の選任について	全会一致同意	—
第11号議案	平成28年度大野城市一般会計補正予算(第6号)について	全会一致可決	予算委員会
第12号議案	平成28年度大野城市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)について	〃	〃
第13号議案	平成28年度大野城市介護保険特別会計補正予算(第4号)について	〃	〃
第14号議案	平成28年度大野城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)について	〃	〃
第15号議案	平成28年度大野城市土地区画整理清算金特別会計補正予算(第1号)について	〃	〃
第16号議案	平成28年度大野城市水道事業会計補正予算(第4号)について	〃	〃
第17号議案	平成28年度大野城市下水道事業会計補正予算(第4号)について	〃	〃
第18号議案	平成29年度大野城市一般会計予算について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	〃
第19号議案	平成29年度大野城市国民健康保険特別会計予算について	全会一致可決	〃
第20号議案	平成29年度大野城市介護保険特別会計予算について	〃	〃
第21号議案	平成29年度大野城市後期高齢者医療特別会計予算について	〃	〃
第22号議案	平成29年度大野城市公共用地先行取得事業特別会計予算について	〃	〃
第23号議案	平成29年度大野城市土地区画整理清算金特別会計予算について	〃	〃
第24号議案	平成29年度大野城市水道事業会計予算について	〃	〃
第25号議案	平成29年度大野城市下水道事業会計予算について	〃	〃
第26号議案	大野城市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	〃	—
報告第1号	専決処分の報告について(公用車の交通事故による損害賠償の額の決定及び和解について)	報告	—
中間報告	シビックゾーン構想調査特別委員会	報告	—
中間報告	市民に開かれた議会をつくる調査特別委員会	報告	—

－ 陳 情 関 係 － （全議員に写しを配布）

陳情第1号	「地球を守れる社会体制創り」の為の陳情書
陳情第2号	治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)の制定を支持し、政府に対し意見書提出に関する陳情書
陳情第3号	平成29年度「給与所得等に係る市町村民税・道府県民税 特別徴収税額の決定・変更通知書(特別徴収義務者用)」への個人番号記載の中止を求める陳情書

賛否の分かれた議案(平成29年第1回3月定例会)

議員氏名	改革フォーラム					自民大野城					自民まどか				公明党				会派に所属していない議員	
	松崎 正和	関岡 俊実	松田 美由紀	福澤 信光	松崎 百合子	天野 嘉久孝	山上 高昭	森 和也	井福 大昌	中村 真一	高山 やす子	田中 健一	平井 信太郎	関井 利夫	井上 正則	白石 重成	河村 康之	大塚 みどり	清水 純子	松下 真一
第18号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	●

(○：賛成、●：反対、－：議長は表決に加わらないため)

○訪れた議会・議員数
26市町議会161人

◆主な視察内容

- ・フンストップ総合窓口 「まどかフロア」 8件
- ・おおのじょうまちなか わくわくパビリオン 5件
- ・教育サポートセンター 2件


○その他の視察内容

- ・中学校ランチサービス
- ・統合型行政評価システム (公共サービスDOCK事業)
- ・高齢者移動支援事業 など

◆平成28年度 視察受け入れ◆



☆子ども食堂について
2月15日 東京都瑞穂町



◆議会の動き◆

- 2月16日 議会運営委員会
- 23日 本会議(初日)
全員協議会
広報委員会
- 3月3日 本会議(2日目、質疑、代表質問)
総務企画委員会
福祉文教委員会
都市環境委員会
- 6日 都市環境委員会
予算委員会(補正)
- 7日 予算委員会(当初)
- 8日 予算委員会(当初)
- 9日 予算委員会(当初)
- 13日 予算委員会(当初)
- 14日 本会議(3日目、一般質問)
- 15日 本会議(4日目、一般質問)
- 21日 会派代表者会議
議会運営委員会
本会議(最終日)
- 4月5日 全員協議会
広報委員会
- 12日 全員協議会
- 17日 広報委員会

委員会報告

～主な審査内容～

総務企画委員会

第2号議案

「大野城市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び大野城市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

Q 職員の深夜勤務について、午後10時から翌日の午前5時までの間を深夜勤務とするとなっているが、実際、職員が深夜勤務をする事例はあるのか

A 深夜勤務のよくあるケースとして、大雨が降ったとき警報発令によって参集がかり、勤務の職務命令が下る。その他には、水道管の破裂の対応などが深夜勤務となっている。基本的に所属長が職務命令を発令した後に勤務に服する。

Q 介護休業の分割取得について、2時間を分割して介護の時間にすると説明があったが、具体的な事例はあるか。

また、2時間を介護の時間に当てるということだが、介護するために自宅や介護施設に行く通所の時間や帰宅の時間も含まれているのか、介護する時間が正味2時間なのか

A 例えば、介護のために施設へ預け、午後5時より前に迎えに行かなければならない場合や、午前9時以降しか受け付けてもらえない場合、その間、介護時間の設定がなければ休暇を取っていかねばならない。そのような部分について、フレキシブルに対応できるよう、制度が設定されている。

福祉文教委員会

第4号議案

「大野城市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について」（介護保険料算定の基礎となる合計所得の捉え方を見直し、65歳以上の高齢者が負担する介護保険料の負担軽減を図るもの）

Q 改正によって、大野城市の介護保険からの収入はどのようになるのか

A 仮に、27年に条例改正を行った場合の効果は、試算によると減額が34人で、総額173万9,000円。今年度は、改正をしていれば10月21日の段階で、33人が合計で207万1,000円の保険料の軽減が図れる。

※注：保険料算定の基礎となる合計所得は、地方税法第292条に規定。その定義は、損失の繰越控除前の総所得金額、長期・短期譲渡所得、株式等の譲渡所得、退職所得などを合計した額であり、税法上の控除は反映されない。高齢者が所有する不動産を売却した場合、翌年の合計所得が急増し、介護保険料が急激に高くなるということもあり、国は不動産の売却において、災害や土地収用などの売却収益については、所得として取り扱わないこととした。そのことにより、合計所得から特別控除額を適用した額を用いることを、平成29年4月から施行。

都市環境委員会

第5号議案

「大野城市災害活動等支援基金条例を廃止する条例の制定について」

Q 基金の原資はいくらか

A 福岡県西方沖地震における義援金配分金のうち、未配分の724万円である。

第6号議案

「大野城市災害対策基金条例の制定について」

Q 基金の目的・用途

A 災害から市民の生命、身体及び財産を守るとともに、災害予防、災害応急対策、災害復旧及び災害復興を円滑に推進することを目的とし、具体的には、自主防災組織が行う訓練等の助成金を考えている。

第7号議案

「福岡都市計画大野城市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

Q 福岡県の都市計画区域の範囲がどう変わったのか

A 集約型の都市づくりを効果的に進めるため、従来の本市と福岡市、春日市、志免町、粕屋町に、古賀市や新宮町、久山町等々をくわえた12の区域がひとつの区域となった。



予算委員会（補正予算）

第11号議案

「平成28年度大野城市一般会計補正予算(第6号)」について

Q 地方創生推進交付金、地方創生加速化交付金とはどういうものか

A 大野城市まち・ひと・しごと総合戦略に位置づけられた先駆的な取り組みを円滑に実施することを目的として交付される交付金。

Q 何に対して交付されるのか

A 地方創生推進交付金は、男女平等推進センターアスカラへの指定管理者交付金、それとアスカラへ市が委託している地域女性リーダー育成事業に対して交付される。

地方創生加速化交付金は、総合戦略に位置づけられた先駆的な取り組みに対して交付されるものであり、大野城市にぎわいづくり協議会への補助金、地域情報発信アプリ開発事業に対して交付される。

第12号議案

「平成28年度大野城市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)」について

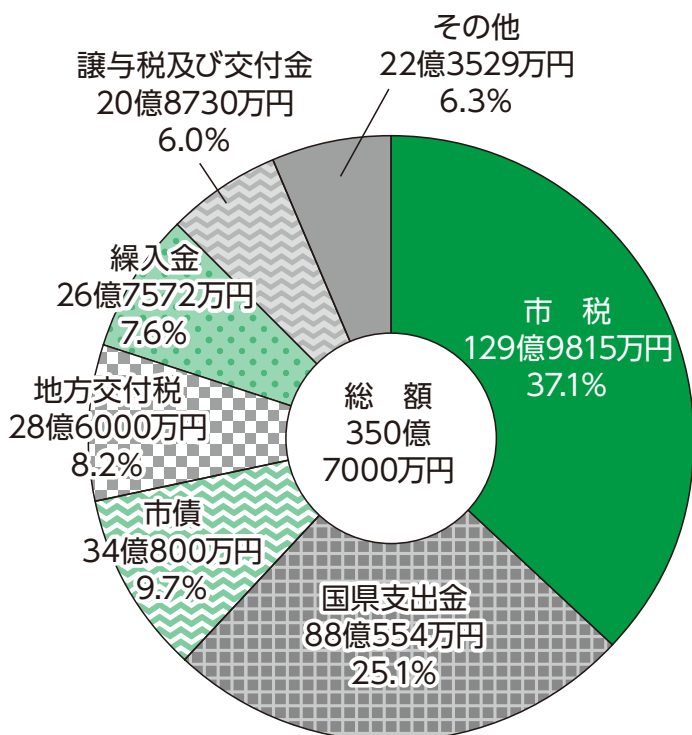
Q 一般被保険者高額療養費について

A 平成27年10月からC型肝炎やがんなどに効き目がより高く、値段の高い医薬品が保険適用され、利用が始まったことにより、高額医療費については、1億円の不足が見込まれる。

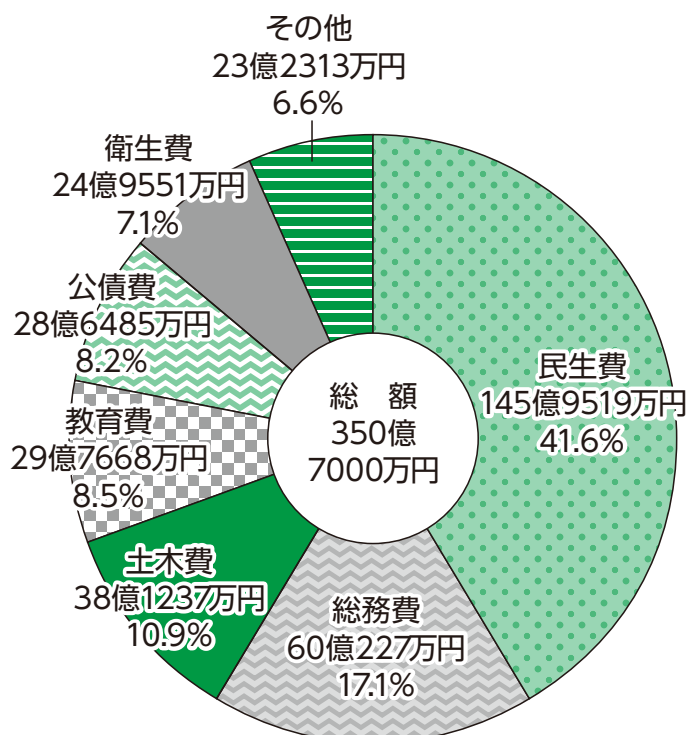


平成29年度 一般会計予算

歳入



歳出



第18号議案

「平成29年度大野城市一般会計予算について」

Q 市内回遊レンタサイクル「Joe Bike」（ジョーバイク）導入実証実験事業の目的について

A 大野城トレイル、地域資源等を回遊してもらうための、にぎわいの創出の手段の一つとして、他市でも導入しているレンタサイクルの実証実験を行うもの。

Q 証明書簡易申請システム更新事業について

A 各種証明書の取得に係る市民の利便性を向上させるため、市庁舎と南コミュニティセンターに設置している証明書簡易システム「しょうめい君」の更新を行い、中央・東・北コミュニティセンターへの整備を図るもの。

Q 災害時特設公衆電話設置事業について

A 避難所となる公民館、集会所、コミュニティセンター及び総合体育館の計36カ所に災害時特設公衆電話を事前に設置し、避難者の円滑な通信手段を確保するもの。電話回線の敷設工事費が主なもの。

Q ランドセルクラブ備品整備事業について

A 学童保育と一体的に事業を行っている放課後子ども教室（ランドセルクラブ）の備品整備を対象とする文部科学省の学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金を活用して、タブレット等のICT機器の整備を行うもの。

代表質問 ～ 大野城市長の考えを問う ～

※(質)とは………質問者のことです。

※代表質問とは…会派(合同会派も含む)が施政のあり方について市長に問うもの

注:各会派の最後にあるQRコードから映像を見ることができます。

会 派	自民大野城・自民まどか	改革フォーラム	公明党
所属議員	(質) 天野 嘉久孝 高山 やす子 山上 高昭 田中 健一 森 和也 平井 信太郎 井福 大昌 関井 利夫 中村 真一	(質) 松崎 正和 関岡 俊実 松田 美由紀 福澤 信光 松崎 百合子	(質) 井上 正則 白石 重成 河村 康之 大塚 みどり
内 容	1. 施政方針について	1. 保育所の待機児童の解消と子育て支援について 2. 地域包括ケアシステムの充実と高齢者福祉施設の入所待機の解消について 3. 学校運営協議会の活性化とランドセルクラブの全校実施に向けた取り組みについて 4. 総合的な交通体系の確立と空き家等対策計画について 5. 行政情報の管理体制と働き方改革について	1. 平成 29 年度施政方針について

大野城を 未来につなぐために

自民大野城
自民まどか

問 3期目の成果について
私が3期目の市政を担わせていただくに当たって示した34のプランは、その全てが達成あるいは任期中での達成を見込んでいる。加えて、第5次大野城市総合計画に掲げるリーディング・プロジェクトの市民満足度についても全体的に上昇していることから、これまでの市政に対しては市民の皆様から一定の評価をいただいているものと認識をしている。

このように、このまちに暮らす人々がふるさと大野城に誇りを持ち、心豊かに生き生きと輝きながら生活することができるよう、目指すべき未来の姿に想いを寄せ、その想いを一歩ずつ着実に実行してきたところである。

問 4期目に向けての決意を

答 私は、政策の執行に責任を持つ行政の長として、また、次の世代のメッセージに応える政治家として、大野城市の礎を築かれた先人の方々の想いを次の世

代につないでいく責任がある。また、平成29年度からの4年間は、大野城市にとって解決すべき課題も山積している。これまで同様の変わらぬご支援を賜り、我がふるさとのために与えられた職責を全うしてまいりますと決意をしたものである。



▲映像はこちら

問 小中学校の入学準備金の早期支給を行うべきではないか

答 昨年度から新1年生の保護者については、入学前の2月に就学援助の申請を受け付け、新入学用品費を4月に支給している。さらに、今年度からは、就学援助の認定を受ける中学校新1年生の保護者のうち、希望される方については、新入学用品費の額を中学校の制服代金の一部として市から直接、制服の業者に支払うことについて。

問 特別養護老人施設等の充足を図り、待機者解消を図るべきではないか

答 県の調査で、市内には89人の待機者がおられると公表されている。本市としては、大野城市介護保険事業計画・高齢者福祉計画に基づき、平成29年度に本市乙金第2土地区画整理事業地内に特別養護老人ホーム1カ所80床を整備するので、待機者はほぼ解消すると考えている。

るとともに、総合的な交通体系の検証を行うことが必要ではないか

答 南地区での路線バスの運行、並びにJR大野城駅からのまどか号へのアクセスの充実については、現状を調査しているの中で、市バス交通協議会の中で、これらの課題について協議をしていただきたいと考えている。総合的な交通体系の検証については、将来的な年齢構造や人口動態の変化などを見ながら、本市のバス交通のあり方などについて調査・研究を行いたいと考えている。



▲映像はこちら

問 南地区の交通利便性の向上を図

問 施策方針にあるふるさとの未来のなかで西鉄高架下の活用や大野城トレイルの利用促進について

答 「西鉄天神大牟田線」高架下活用は市民や関係団体、西鉄などとの協議を進める。「大野城トレイル」は、歩きながら市の魅力に触れていただき車やバスなどの利用も想定し駐車や駐輪が可能な施設の経由やバス停付近を通過するルートも設定。駐車場や駐輪場の整備は、利用状況やニーズを調査・研究していく。

問 市政運営の基軸のなかの本市のにぎわいづくりについて

答 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業の駅前広場は、将来にわたりにぎわい・人の回遊を創出。駅前広場内のバスやタクシーの乗り入れなど、関係機関との協議を行い利用者の意見を反映するワークショップを開催、駅舎の建築は、県を中心に大野城市、春日市、西鉄の4者で協議を実施している。

「自転車シェアリングシステム」は、まちの魅力発信・交流人口の拡大を目的に通信機能やGPS機能と併せて貸し出し、返却の遠隔制御機能を備えたもので地域資源の回遊促進手段として市外からの来訪者の利用を前提に、JR大野城駅、西鉄下大野駅などの鉄道駅に4カ所、回遊結節点として市役所に1カ所の合計5カ所にサイクルポートを設置、各ポートに7台の自転車を配置する予定。実証実験として「おおのじょうまちなかわくわくパビリオン」の開催時期に合わせ、実施を考えている。



▲映像はこちら

一般質問 ～ これからの大野城を問う ～

注：★がついている内容を掲載しています。なお、各議員の最後にあるQRコードから映像をみることができます。

福澤 信光	★本市の防災力向上について	松下 真一	★鉄道の安全対策について ●市税等の滞納整理強化策について
平井信太郎	★本市における危険地域とその対応について	関井 利夫	●小・中学校での「ふるさと学習」の授業の現状について ★小・中学校の教室の適正な確保、配置等について ●市庁舎(職員)における「働き方改革」の実践について
中村 真一	●公園の利用促進と街路樹の維持管理について ★本市における小学校の教育について	大塚みどり	★次期学習指導要領の対応について ●ごみの減量について ●コミュニティ文化事業について
森 和也	★自衛隊と大野城市との関わりについて	井上 正則	★子ども及び高齢ドライバーの交通安全対策について ●路面下空洞調査について
河村 康之	●安全・安心なまちづくりについて ★障がい者福祉サービスについて	井福 大昌	★子どもの夢と未来をつなぐ「スペースドリーム大野城」の「宇宙学校・宇宙教室」について
松田美由紀	★第2次大野城市子ども読書活動推進計画について ●子ども達が育つ・子どもが作る「弁当の日」の実施について	清水 純子	★公共施設における再生可能エネルギーについて ●国や県指定等の史跡周辺における屋外広告物の規制について
松崎百合子	★不登校問題への取り組みについて		

大野城市の防災力向上について

福澤 信光



問 地域防災計画について・行政の役割はどうかになっているのか
答 災害に強いひと・まち・備えの三態勢を基本目標に事項を定める。

問 地域における災害対応について・地域の組織体制はどうかになっているのか
答 各区、区長を中心に組織を作り地域全体の意識向上を目指す。

問 災害情報の伝達における多言語化についての見解は
答 防災メールの英語版・三か国語のハザードマップの作成。

問 災害時の避難行動要支援者への対応について・誰が避難支援や救助を行うのか
答 近所の支援者や自主防災組織、福祉関係者に支援して頂く。救助に関しては状況に応じて消防団にも支援を行って頂く。

問 消防団OBの活用について・消防団OBの活用はどうか考えているのか
答 消防団について・団員の組織率・身分はどのようになっているのか？また訓練の内容や頻度はどうなっているのか
答 定数200名に対し、現在179名で身分は非常勤の特別職地方公務員である。総合防災訓練や消防署と二市一町消防団合同の大規模火災を想定した訓練や火災予防週間に放水競技会を行っている他各分団で消防署の指導による訓練を実施している。

自主防災組織や各区役員の一員になり、消防団との架け橋になって頂きたいと考えている。

問 消防団について・団員の組織率・身分はどのようになっているのか？また訓練の内容や頻度はどうなっているのか
答 定数200名に対し、現在179名で身分は非常勤の特別職地方公務員である。総合防災訓練や消防署と二市一町消防団合同の大規模火災を想定した訓練や火災予防週間に放水競技会を行っている他各分団で消防署の指導による訓練を実施している。

問 消防団について・団員の組織率・身分はどのようになっているのか？また訓練の内容や頻度はどうなっているのか
答 定数200名に対し、現在179名で身分は非常勤の特別職地方公務員である。総合防災訓練や消防署と二市一町消防団合同の大規模火災を想定した訓練や火災予防週間に放水競技会を行っている他各分団で消防署の指導による訓練を実施している。

問 消防団について・団員の組織率・身分はどのようになっているのか？また訓練の内容や頻度はどうなっているのか
答 定数200名に対し、現在179名で身分は非常勤の特別職地方公務員である。総合防災訓練や消防署と二市一町消防団合同の大規模火災を想定した訓練や火災予防週間に放水競技会を行っている他各分団で消防署の指導による訓練を実施している。

問 消防団について・団員の組織率・身分はどのようになっているのか？また訓練の内容や頻度はどうなっているのか
答 定数200名に対し、現在179名で身分は非常勤の特別職地方公務員である。総合防災訓練や消防署と二市一町消防団合同の大規模火災を想定した訓練や火災予防週間に放水競技会を行っている他各分団で消防署の指導による訓練を実施している。

問 消防団について・団員の組織率・身分はどのようになっているのか？また訓練の内容や頻度はどうなっているのか
答 定数200名に対し、現在179名で身分は非常勤の特別職地方公務員である。総合防災訓練や消防署と二市一町消防団合同の大規模火災を想定した訓練や火災予防週間に放水競技会を行っている他各分団で消防署の指導による訓練を実施している。

問 消防団OBの活用について・消防団OBの活用はどうか考えているのか
答 消防団について・団員の組織率・身分はどのようになっているのか？また訓練の内容や頻度はどうなっているのか
答 定数200名に対し、現在179名で身分は非常勤の特別職地方公務員である。総合防災訓練や消防署と二市一町消防団合同の大規模火災を想定した訓練や火災予防週間に放水競技会を行っている他各分団で消防署の指導による訓練を実施している。

問 消防団OBの活用について・消防団OBの活用はどうか考えているのか
答 消防団について・団員の組織率・身分はどのようになっているのか？また訓練の内容や頻度はどうなっているのか
答 定数200名に対し、現在179名で身分は非常勤の特別職地方公務員である。総合防災訓練や消防署と二市一町消防団合同の大規模火災を想定した訓練や火災予防週間に放水競技会を行っている他各分団で消防署の指導による訓練を実施している。

問 消防団OBの活用について・消防団OBの活用はどうか考えているのか
答 消防団について・団員の組織率・身分はどのようになっているのか？また訓練の内容や頻度はどうなっているのか
答 定数200名に対し、現在179名で身分は非常勤の特別職地方公務員である。総合防災訓練や消防署と二市一町消防団合同の大規模火災を想定した訓練や火災予防週間に放水競技会を行っている他各分団で消防署の指導による訓練を実施している。

問 消防団OBの活用について・消防団OBの活用はどうか考えているのか
答 消防団について・団員の組織率・身分はどのようになっているのか？また訓練の内容や頻度はどうなっているのか
答 定数200名に対し、現在179名で身分は非常勤の特別職地方公務員である。総合防災訓練や消防署と二市一町消防団合同の大規模火災を想定した訓練や火災予防週間に放水競技会を行っている他各分団で消防署の指導による訓練を実施している。

問 消防団OBの活用について・消防団OBの活用はどうか考えているのか
答 消防団について・団員の組織率・身分はどのようになっているのか？また訓練の内容や頻度はどうなっているのか
答 定数200名に対し、現在179名で身分は非常勤の特別職地方公務員である。総合防災訓練や消防署と二市一町消防団合同の大規模火災を想定した訓練や火災予防週間に放水競技会を行っている他各分団で消防署の指導による訓練を実施している。

問 消防団OBの活用について・消防団OBの活用はどうか考えているのか
答 消防団について・団員の組織率・身分はどのようになっているのか？また訓練の内容や頻度はどうなっているのか
答 定数200名に対し、現在179名で身分は非常勤の特別職地方公務員である。総合防災訓練や消防署と二市一町消防団合同の大規模火災を想定した訓練や火災予防週間に放水競技会を行っている他各分団で消防署の指導による訓練を実施している。

問 消防団OBの活用について・消防団OBの活用はどうか考えているのか
答 消防団について・団員の組織率・身分はどのようになっているのか？また訓練の内容や頻度はどうなっているのか
答 定数200名に対し、現在179名で身分は非常勤の特別職地方公務員である。総合防災訓練や消防署と二市一町消防団合同の大規模火災を想定した訓練や火災予防週間に放水競技会を行っている他各分団で消防署の指導による訓練を実施している。

問 消防団OBの活用について・消防団OBの活用はどうか考えているのか
答 消防団について・団員の組織率・身分はどのようになっているのか？また訓練の内容や頻度はどうなっているのか
答 定数200名に対し、現在179名で身分は非常勤の特別職地方公務員である。総合防災訓練や消防署と二市一町消防団合同の大規模火災を想定した訓練や火災予防週間に放水競技会を行っている他各分団で消防署の指導による訓練を実施している。



▲映像はこちら

危険な箇所を補修し、安全な大野城を創ろう！

平井 信太郎



問 平野台地区等の急傾斜地域土砂災害の特別警戒区域の対策で、傾斜勾配を緩やかにするとか、コンクリートなどで覆うような対策は出来ないか

答 傾斜地をコンクリート等で覆う法（のり）・枠工法や、傾斜地の下に防護擁壁を設置する工法・斜面の勾配や形状を変更する工法など費用面も含め検討する。

問 土石流土砂災害の特別警戒区域は、今後はどのような対策を行う予定であるか

答 県が実施する砂防事業や治山事業の実施に向けた働きかけを積極的に行っていきたい。

問 平田川流域で、橋の欄干の高さが70cmと低い所や、防護柵が80cmと低く転落の恐れがあり、老朽化して危険であるが、どのような対策をするのか

答 転落防止等の対策が必要な基準の高さ110cmに満たない箇所があるので、老朽化している箇所と併せて今後改善する。



欄干の高さ70cmの危険箇所



▲映像はこちら

問 平田川流域以外にも市内全域に危険箇所があると思うが把握はしているか

答 今後調査を実施して、状況を把握した上で対応する。

問 一時避難場所に掲示板を立て、市民に周知してはどうか

答 一時避難場所に指定されている公園は、避難場所を明記した名板を来年度から、3力年かけて整備する。

問 公民館等の地区避難場所の表示が分かりづらい

答 今後は新標準マークで整備を進めていく。公民館と集会所は入り口にシールを貼る。学校及び近隣公園は、看板設置を検討する。

本市における

小学校の教育について

中村 真一



問 各小学校に教育においてどのような特色があるか

答 御笠の森小学校のように、それが特色ある教育活動を展開。例えば、大野小、大利小では、伝統的に道徳教育を推進。大野南小では校内研究の主要テーマに外国語活動。大城小では、生・理科・理科を県下でも先進的に取り組んでいる。

問 今後の取り組みについて

このような家庭・地域と連携した活動が、豊かな生活につながるかと考えており、現在、学力保障のためだけの土曜日を活用する教育課程内の土曜授業等を実施することの計画予定はない。

問 教育委員会として各学校への働きかけや支援はどのようなことを行っているか

答 学校の主題研究に基づく校内研修においての指導助言。平成25年度から全校に学校運営協議会を発足。5年に一回、研究発表会を開催。市の教育委員会が訪問する場合、指導助言をする。

問 土曜日活動教育について本市の考え方は

答 本市は地域で社会体育が盛んに取り込まれており、スポーツ少年団に入って心身を鍛える活動、習い事を通して自分の趣味や成長につながる活動などがある。



▲映像はこちら

自衛隊と大野城市の 関わりについて

森 和 也



問 本市の災害に対し、過去自衛隊が災害派遣を行ったことがあるか

答 平成以降では、平成11年6月と平成15年7月の豪雨災害時に、陸上自衛隊に対する災害派遣の要請を行った。平成11年の豪雨では、記録的な大雨により御笠川が筒井橋付近であふれたため、堤防での土の積みなどの水防活動を、また平成15年の豪雨では、御笠川の梅林井堰下流の堤防の表面が削りとられたため、現場での応急復旧作業の支援を行っていただいた。

問 本市は、どのような自衛官募集業務を行っているか

答 本市では、市広報誌への募集案内の掲載、市庁舎ロビーでの募集案内パネルの設置、コミュニティバスまどか号車内でのポスター及びつり下げチラシの掲示を行っている。

問 本市には、退職した自衛官が勤務しているか

答 現在本市において、防災危機管理

理の専門官として、退職した自衛官1名を嘱託職員で雇用している。

問 久留米市・飯塚市は、退職した自衛官を多く採用していると聞いているが、本市も福岡地方協力本部との連携を強化し、積極的に退職した自衛官を雇用する考えはないか

答 今のところ防災危機管理専門官のみだが、今後その他の職種でも必要となることも考えられるので、退職自衛官の積極的な雇用を検討していきたい。



▲映像はこちら

障がい者の 「福祉タクシーサービス」について

河 村 康 之



問 福祉タクシー利用券のサービス内容と利用できる対象者の条件と人数は

答 タクシーの初乗り運賃が割り引きになる利用券を対象者に交付するサービスで、対象者は外出が困難と考えられる障がい者、重度の身体障がい者、重度の知的障がい者、重度の精神障がい者で、対象者は約1,150人となっている。

問 このサービスのことを知らない対象者や、外出時は自身や介助者の運転等により、タクシー利用券を必要としない方もいると思うが、その事をどう考えているか

答 サービスの周知については、今後もきめ細やかな周知を図っていきたいと考える。また、障がい者全般を見た場合、自家用車で移動する障がい者の方に対する移動費用の助成については、現状として十分に支援が行き届いていないところもあると考えている。

問 他市では、同様の対象者に「タクシー利用券」と自家用車の「燃料費助成」のどちらかを選べる制度を実施しているが、本市でも利用者の状況を考慮し取り入れてはどうか

答 障がい者の移動費用の助成については、現状としてタクシー利用助成などによって行っているが、市民のニーズに合っていない部分もあると思われる。今後、重度障がい者の外出の現状やその手段等の実態を調査し、支援のあり方について研究していきたいと考えている。



▲映像はこちら

豊かな心をはぐくむ 子ども読書活動の推進を

松田 美由紀



問 大野城市子ども読書活動推進計画の実施状況を集約して公表すると記載されているが、公表方法は

答 平成27年度、28年度とも、子ども読書活動推進委員会で報告している。今後、ホームページでの公表とあわせて、PR方法を検討していく。

問 障がい児・者に配慮した計画の現状について

答 ①バリアフリー絵本の整備状況について
②点字図書、活字文書読み上げ装置、拡大読書器の給付状況について
③本の宅配サービスについて
④マルチメディアデジターの活用状況について

答 ①まどかびあ図書館では点字つき絵本を24冊、布の絵本を33冊所蔵している。②点字図書については、障がい児への過去3年間及び今年度の現時点での給付実績はない。活字文書読み上げ装置は、平成25年度は2件、平成26年度と27年度は給付はなく、

今年度は現時点で1件、拡大読書器は、平成25年度は6件、平成26年度は3件、平成27年度は4件、今年度は現時点で5件となっている。③利用者からの要望あるいは問い合わせ等がないため、サービス開始までには至っていない。④図書館での利用要望等もない為、マルチメディアデジター図書の所蔵はない。小学校へ情報提供を行っていききたい。

問 子ども読書ボランティアとの連携について

答 読み聞かせボランティアを必要とする団体等から問い合わせがあった場合に、登録者を紹介し読み聞かせを行っていただいている。



▲映像はこちら

不登校訪問支援の充実を！ 地域にも居場所を

松崎 百合子



問 不登校児童生徒の現状は

答 小中合わせて122名（H24）、133名（H25）、146名（H26）、168名（H27）、本年度は1月末現在で167名（グラフ参照）。不登校の主な要因は、家庭環境の急激な変化、人間関係の悩み、学業不振などで複合している。

問 本市の取り組みは

答 ①教育サポートセンターの指導主事を中心にスクールカウンセラー（SC）、スクールソーシャルワーカー（SSW）の派遣、②北コミ内の適応指導教室、③中学校内の校内適応指導教室は63名が利用し、学び、体験、相談の場、居場所となっている。

問 今後の取り組みは

答 来年度は、不登校対策サポートティーチャーを5名へ。SSWは週3回3名体制へ増員し、中学校ブロックごとに訪問を含めた幅広い支援を行っていく。教育機会確保法では、不登校児童・生徒の多様な学びの重要性や休

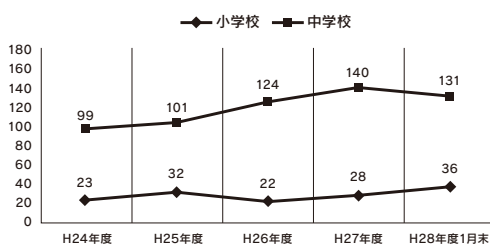
問 養の必要性を踏まえている。

答 研修・啓発は
学校運営協議会や家庭教育学級などでも不登校問題をテーマとして取り上げていきたい。
問 適応指導南教室の開設は
答 本年度は大府池田市と福岡市のフリースクールを視察した。場所の確保、どのような体制で運営していくかなど、引き続き調査・研究を進めていく。

問 民間の活動への支援は

答 民間活動団体に対して出前講座を行った。今後も情報を共有し、連携していきたい。

大野城市長期欠席児童生徒（人）



▲映像はこちら

鉄道の安全対策について

松下 真一



問 国土交通省が示した緊急対策が必要な踏切の現状は

答 西鉄関連の踏切が5箇所、JR九州関連の踏切が1箇所上げられている。JRの宝珠踏切は、1時間当たりの遮断時間が40分以上の間はずの踏切になっている。今後、宝珠踏切の遮断時間を改善する為に、鉄道事業者に対し、警報開始時間を適正化する賢い踏切の導入を求めていくこととする。

問 鉄道事業者との踏切改善についての協議は行っているか

答 国や県と情報を共有しながら、今後鉄道事業者との協議を行う。

問 高齢者、障害者の移動等の円滑化促進に関する法律に基づいた計画は作成しているか

答 現在、旧法に基づき平成15年に策定した、大野城市轨道交通バリアフリー基本構想を、いわゆるバリアフリー新法第25条に規定されている基本構想に見直し作業中である。

問 本市内で、鉄道事業者が講ずべき措置の推進状況はどうか

答 JRの2駅は駅舎の新設及び大規模改修の計画はない。

問 西鉄の2駅は、連続立体交差事業で新駅舎になるので、事業完了時にはバリアフリー新法に適合した駅舎が整備される。

問 西鉄天神大牟田線高架事業計画の中にホームドアの設置計画は入っているか

答 ホームドアの設置は要望した。現時点での設置計画はないが、新駅舎のホームにはホームドアを設置することを見越した構造に整備される予定である。



▲映像はこちら

小中学校の教室の適正な確保、配置について

関井 利夫



問 普通教室、多目的室として特別支援教室などの状況は？

答 普通教室と理科室や音楽室などの特別教室、グループ学習や学校事業などの用途を想定した多目的室、障がいのある児童が在籍する特別支援学級の教室などを配置しているが、近年、特別支援学級に在籍する児童・生徒が増えているため、余裕教室に間仕切り壁を設けるなどして障がいの特性に合わせた適切な指導ができるよう整備を行っている。

問 現状、適切と言えない状況があるか？また、それはどのようなものか？

答 各教室の配置に関し、課題等考えることについては学校によっては多目的室を確保できていないところがあり、これは学級数の増加に伴い、本来の多目的室を普通教室に転用するなどしている。また、学校内の全体的なスペースの関係などで特別支援学級の教室を必ずしも学校側が望む場所に配置できないケースがある。

問 大城小学校の特別支援学級は児童が登下校の際に利用する昇降口に隣接する場所に配置されているが、こういう状況をどう考えるか？

答 学校からは周辺が騒がしくない場所に配置を変更してほしい旨の要望がされている。今後、学校の増築や大規模改修の中で、学校全体のスペースや予算の範囲の中でできる限りの対応をしていく。



▲映像はこちら

新学習指導要領実施に伴う 教育改善や整備

大塚 みどり



問 小学校では英語が5年生から教科化、3年生の段階でも外国語活動として、新規のカリキュラムが組み込まれる。学習内容の削減は行わず、増加分の時数確保は現場任せとなっていることの本市の取り組みは

答 朝の活動の時間など、15分を3セットと考え、1単位時間を増やす。単純に1時間増やす。夏季休業等を短縮し、授業日数を増やすなど、10校それぞれの特色に見合った対策を考えている。その中で、特別支援教室在籍の子どもについては、移動が大変だとか、細切れの学習にならないようになど、どんな工夫なのかをセットにした情報を流しながら進めていきたい。

を設定することを徹底する。部活動の大胆な見直しを行うなど業務の適正化を進めていく。文書事務としては、簡素化が可能なものについては検討を進め、教職員の負担感を軽減するように努めていきたい。

ICTを活用した校務支援システム(シーフォース)では、スムーズに対処できるかという視点とリテラシー(知識や活用能力)という画面から考慮していく。シーフォースについては、研修会や説明会を開いている。

学校教育が変わる！



▲映像はこちら

子ども及び高齢ドライバーの 交通安全対策について

井上 正則



問 高齢ドライバーの事故防止の取り組みとして免許証の自主返納がある。免許返納で運転を断念する人のケアも重要。特に「デマンド交通システム」は利用者の希望時間や乗降場所などに応えることができ有効。高齢ドライバー事故防止の取り組みを伺う

答 高齢ドライバー事故防止の取り組みは本市では運転免許自主返納の支援事業は行っていないが近隣自治体の動向も踏まえ調査したい。

高齢者交通事故防止策は、毎月1日青バトによる広報活動や、横断歩道のマナーアップ等、高齢者事故への注意喚起を呼びかけている。シニアクラブなどに対し、高齢者の交通安全に関する出前講座を実施し高齢者の交通事故防止に努めていく。

答 「ふれあい号」は高齢者の移動支援のモデルとなる先進的な取り組み。地域ごとの課題に応じ、地域の関係団体と情報交換を進め、実情に応じた高齢者の移動支援策を検討していきたい。

デマンド交通システムは既存のバスや、まどか号、タクシー等の交通手段と調整ができ、きめ細やかな対応が進めば、運転免許返納により高齢者の運転が減り、事故減少につながると思う。高齢者の移動支援のあり方も、デマンド交通システムを言え先進地の取り組みなど、市の特性に合った方法を検討していきたい。

問 「ふれあい号」もしくはデマンド交通システムを全市域に展開していくことが高齢者の事故予防と免許返納に繋がる要因になると思うが



▲映像はこちら

※「デマンド」とは、要望・要請の意味であり、デマンド交通は利用者の希望時間や乗降場所などに応える有効な手段といえる。

子どもたちの夢をつなぐ 宇宙教室と宇宙学校

井 福 大 昌



問 現在、大野小・中学校の各おやじの会が中心となり「スペースドリーム大野城」という事業を発足させ、JAXAなどと共働している。これは、子どもたちが「宇宙」「科学」に好奇心を持ち、夢をもつことの大切さ、そして夢にむかって努力することの大切さを学ぶことや、「教育」を学校だけでなく、保護者や地域、専門団体と共働することが目的である。端的に言えば、JAXAなどから特別講師を招き、小・中の各校の子どもたちへ親子で学べる宇宙学校、宇宙教室を開き、特別授業を行う。これら「宇宙学校・宇宙教室」の事業は年に約10の市町村で開催されており、多くは、市や教育委員会の共催である。中には、市・教育委員会が主催としてイニシアチブをとって開催されている。本市でも、バックアップをしていたらきたいがいかか？

現在、本市の、北コミュニティでは天体ドームの活用を推進しており、今回のスペースドリーム大野城の事業とコラボレーションすれば、天体ドームのPRにもなり、ひいては市のにぎわいづくりにも寄与できると考えるがいかか？

答

今後、各種イベントなどで市内外に天体ドームをPRしていくつもりなので、本事業と協力していただけるのなら大変ありがたい。

答

スクールコミュニティの理念にも合致しており、本市でも後援などでできるかぎりのバックアップをしていきたい。



▲映像はこちら

温暖化防止と避難場所、 学校にパネル設置を！

清 水 純 子



問 本市では地球の温暖化対策の一つとして、省エネルギーや節電を進めているが、太陽光発電設備が設置された、市庁舎と各コミュニティセンター等の現状について

答

本館屋上に50KW、新館屋上に30KW、蓄電池25KWアワワーの設置をし、平成27年度の一年間の発電量は庁舎の、年間電気使用量の約9%に当たる。

四つのコミュニティセンターの太陽光発電の設置規模は、各センターとも10KWアワワーで、電力として使用している。

問

災害時の避難場所として太陽光発電設備が設置されていない公民館やすこやか交流プラザの今後の設置計画について

答

太陽光発電設備の設置は行わず、省エネに配慮した設備改修や機器導入などの省エネ改修をリニューアル時に合わせて実施。

公民館等は避難場所となることから、小型自家発電機や照明器具などの設置、窓ガラスに飛散防止のフィルムの貼付、4カ所のモデル公民館に雨水タンクを

設置し、効果の検証を行う。すこやか交流プラザは、次期改修計画にあわせて検討したい。

問

環境教育や啓発を目的として大野小学校に平成18年に設置、その成果と今後の計画について

答

地球温暖化防止や省エネについて関心を持つような学習に取り組み、節電の意識が高まり、理系の分野にも興味を持つようになった。現状では、他の学校への設置については、具体的な計画はない。



▲映像はこちら

5月 臨時会

平成29年5月臨時会を5月9日（火）に開催
8の案件を審議し、全て可決・承認・同意・
指名推選。報告1件。

正副議長、各委員会の委員選出

審議結果一覧

平成29年 第2回 5月臨時会

議案番号	件名	本会議結果	付託委員会
第27号議案	専決処分した事件の承認について（大野城市税条例の一部を改正する条例）	全会一致 承認	—
第28号議案	専決処分した事件の承認について（大野城市都市計画税条例の一部を改正する条例）	〃	—
第29号議案	専決処分した事件の承認について（大野城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	〃	—
第30号議案	平成29年度大野城市一般会計補正予算（第1号）について	全会一致 可決	予算委員会
第31号議案	大野城市監査委員の選任について	全会一致 同意	—
報告第2号	専決処分の報告について（川久保三丁目のビル駐車場における社屋水切り部破損事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について）	報告	—
—	筑慈苑施設組合議員の選挙	指名推選	—
—	福岡都市圏南部環境事業組合議員の選挙	〃	—
—	閉会中の所管事務調査について（議会運営委員会）	承認	—



議会だよりは、2月、5月（6月）、
8月、11月の年4回発行予定です。

委員長 高山やす子
副委員長 森和也
委員 松田美由紀
山上高昭
大塚みどり
松崎百合子

より多くの人に読んで、見
てもらえるように、分かり
やすい議会だより・議会
ホームページを目指し、大
野城市議会に関する情報
をお届けします。

新しい
広報委員決定

大野城市議会議員名簿

[任期:平成27年5月1日～平成31年4月30日]

平成29年5月9日現在

	氏名	住所	電話	F A X	予算	議運	会派	広報	所属会派	
議長	しらいし 白 石 しげなり 重 成	〒816-0943 白木原1-9-38-202	582-4828	582-4828					公明党	
副議長	たかやま やすこ 高 山 やす子	〒816-0904 大池2-11-2	自 503-3080 事 287-2155	自 503-3080 事 287-2155				◎	自民まどか	
総務企画委員会	委員長	やまかみ たかあき 山 上 高 昭	〒816-0971 大字牛頸270	自 596-5515 事 595-8154	596-5515		☆	★	☆	自民大野城
	副委員長	いぶく だいすけ 井 福 大 昌	〒816-0943 白木原1-2-15-102	515-6678	—	☆				自民大野城
	委員	しらいし 白 石 しげなり 重 成	〒816-0943 白木原1-9-38-202	582-4828	582-4828					公明党
	委員	せきおか としみ 関 岡 俊 実	〒816-0952 下大利1-9-18	574-6363	574-6363		☆			改革フォーラム
	委員	しみず じゅんこ 清 水 純 子	〒816-0941 東大利3-6-1	573-5111	573-5111					—
	委員	たなか けんいち 田 中 健 一	〒816-0971 大字牛頸1336-2	595-2712	595-2712	☆	◎	★		自民まどか
	委員	ふくざわ のぶみつ 福 澤 信 光	〒816-0955 上大利2-17-5-301	596-4321	924-8890	○				改革フォーラム
	委員	おおつか みどり 大 塚 みどり	〒816-0983 月の浦4-19-7	595-2470	595-2470	☆			☆	公明党
福祉文教委員会	委員長	まつだ みゆき 松 田 美由紀	〒816-0983 月の浦5-11-15	577-0884	577-0884	☆	○		☆	改革フォーラム
	副委員長	なかむら しんいち 中 村 真 一	〒816-0922 山田1-6-12	501-5317	501-5317					自民まどか
	委員	まつざき まさかず 松 崎 正 和	〒816-0964 南ヶ丘1-14-27	596-0900	596-0900	☆		★		改革フォーラム
	委員	たかやま やすこ 高 山 やす子	〒816-0904 大池2-11-2	自 503-3080 事 287-2155	自 503-3080 事 287-2155				◎	自民まどか
	委員	せきい としお 関 井 利 夫	〒816-0911 大城3-9-17	503-2123	503-2123	☆	☆			自民まどか
	委員	かわむら やすゆき 河 村 康 之	〒816-0931 筒井3-9-41	574-4359	574-4359					公明党
都市環境委員会	委員長	いのうえ まさのり 井 上 正 則	〒816-0964 南ヶ丘7-4-13	596-7084	596-7084	☆	☆	★		公明党
	副委員長	ひらい しんたろう 平 井 信太郎	〒816-0956 南大利1-13-5	595-4516	595-4516					自民大野城
	委員	まつした しんいち 松 下 真 一	〒816-0981 若草2-27-15	自 596-3405 事 596-5417	自 596-3405 事 558-6674	☆				—
	委員	あまの かたか 天 野 嘉久孝	〒816-0955 上大利3-9-13	596-8570	596-8570	◎	☆			自民大野城
	委員	もり かずや 森 和 也	〒816-0983 月の浦2-3-9	596-8508	984-1384				○	自民まどか
	委員	まつざき ゆりこ 松 崎 百合子	〒816-0954 紫台13-17	595-7037	595-7037				☆	改革フォーラム

※ ◎委員長 ○副委員長 ☆委員 ★代表

議会のココが 知りたい



みやい のりえ
質問者 宮井 教江さん

〔質問〕 議会を傍聴したい時は、どうしたらいいですか？

〔回答〕 本会議の傍聴は、市役所5階傍聴席入口前で受け付けます。委員会の傍聴は、会議が開催される10分前までに4階議会事務局にお知らせください。なお、傍聴に際して、「住所」「氏名」の記入が不要となりました。委員会の傍聴は委員長の許可制も廃止され、原則公開となり、より一層気軽に傍聴しやすくなりました。

〔質問〕 議会の組織構成は？

〔回答〕 大野城市議会では「会派制」を採用しています。議員は、市政に関する主義や主張が同じ他の議員とともに、2人以上で「会派」を結成することができます。現在、本市議会は、「改革フォーラム(5名)」、「自民大野城(5名)」、「自民まどか(4名)」、「公明党(4名)」会派に所属していない議員2名で構成されています。

〔質問〕 議会にはどのような委員会があり、どのようなことを審査されていますか？

〔回答〕 議会の運営、議事の順序などを会議する議会運営委員会と、4つの常任委員会、そして決算の審査や必要に応じて組織される特別委員会があります。

常任委員会は、以下の4つで構成されています。

①総務企画委員会 8人

企画政策部・総務部・地域創造部・出納室・監査委員事務局・選挙管理委員会・農業委員会の所管に属する事項を審査する。

②福祉文教委員会 6人

こども部・長寿社会部・市民福祉部・教育委員会の所管に属する事項を審査する。

③都市環境委員会 6人

危機管理部・建設環境部・上下水道局の所管に属する事項を審査する。

④予算委員会

予算に関する事項を審査する。

あんとな

まさに木々の緑も鮮やかな風薫る五月という言葉を実感するとてもいい季節となりました。

3月3日はひな祭り、5月5日といえば端午の節句、鯉のぼりがセツトになっていた感がありますが今は男の子だけでなく、女の子も含めた「こどもの日」として定着しています。いつまでも贅いかなければならない素晴らしい習慣です。

こどもの笑顔、にぎやかな笑い声はまさに地域の宝です。母の日にも感謝の思いを込めながら地域の見守りで、こどものすこやかな成長を願うばかりです。

(S.S)

平成29年第3回6月定例会(予定)

- 6月 1日(木)10:00 ~本会議 提案理由説明
- 8日(木)10:00 ~本会議 質疑・付託
- 9日(金)10:00 ~各常任委員会 13日迄
- 15日(木) 9:30 ~本会議 一般質問
- 16日(金) 9:30 ~本会議 一般質問
- 20日(火)10:00 ~本会議 報告・討論・採決

本会議・各委員会は傍聴できます。
みなさまの傍聴をお待ちしています。